

「はじめてのボランティア」説明会に参加しませんか!

「ボランティアを始めたいけど、ボランティアのことがよくわからない」「どんな活動があるの?」など、悩んでいませんか?

これからボランティアの『はじめての一步』を踏み出そうとしているみなさんを応援します。

説明会に参加ご希望の方は、参加日時を、電話、ファクスまたはメールでボランティアセンターまでお申し込みください。



申込・問い合わせ先：市社協 ボランティアセンター
電話:354-8144 ファクス:354-6486
E-mail:y-vc@m3.cty-net.ne.jp

内 容	1. ボランティアの基礎知識、心がまえについて 2. ボランティア活動例の紹介 3. 自分にあった活動と一緒に探しましょう	
	日 時	場 所
1月	11日(火) 10:00~11:30	四日市市総合会館2階 ボランティア活動室
	20日(木) 19:00~20:30	
	29日(土) 13:30~15:00	
	8日(火) 10:00~11:30	
	17日(木) 19:00~20:30	
	20日(日) 13:30~15:00	
2月	9日(水) 10:00~11:30	四日市市総合会館2階 ボランティア活動室
	15日(火) 19:00~20:30	
	19日(土) 13:30~15:00	
3月	9日(水) 10:00~11:30	四日市市総合会館2階 ボランティア活動室
	15日(火) 19:00~20:30	
	19日(土) 13:30~15:00	

成年後見制度講演会

～「講談」で楽しく知ろう 後見制度～

成年後見制度について、広く知っていただき、制度をより身近に感じていただくために、講談師による講演会を開催します。どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

●日 時 平成23年2月2日(水)
13:30~15:00(開場13:00)

●場 所 四日市市文化会館 第2ホール

●講 師 講談師 神田 織音 氏

☆プロフィール

高校時代から芝居の勉強を始め、その後約10年芝居に携わっている。平成11年、神田香織に入門、その年に前座。平成15年に二ツ目昇進。

成年後見制度をもっと広く知ってもらおうと、平成18年に市民公開セミナーを開催したところ、大反響を呼び、全国行脚を行うことに。

●その他
入場無料。
手話通訳、要約筆記、赤外線補聴システムあり。

問い合わせ先

市社協 総務課 地域福祉係
電話/354-8144 ファクス/354-6486



心あたたまるご寄付ありがとうございました

四日市市社会福祉協議会事業に、みなさまからのご寄付、ご寄贈をいただきました。ここに厚くお礼申し上げます。(平成22年10月16日~平成22年12月17日)

・小林 卓夫 様 ・眞川 玲鳳 様 ・高橋 いち子 様
・谷崎 公平 様 ・野村 雅美 様・壺阪 智美 様・服部 様
・牧野 千枝子 様 ・三谷 素子 様
・村山 光子 様・南部 貴司子 様・鈴木 紀子 様・田中 一光 様
・朝明経済クラブ 様・若本歌謡教室 代表 若本 英司 様
・川島地区社会福祉協議会 様・鈴鹿農業協同組合 様
・鈴鹿農業協同組合 代表支店運営委員長 萩 伸元 様
・卓の子クラブ様・中部地域民生委員児童委員協議会 様
・三重四日市農業協同組合 様
・四日市テニス協会 様・四日市南プロバスクラブ 様

福祉提案箱から(18)

～市総合会館2階の障害者用トイレの手すりをハネアゲ式にしてももらえませんか～
(車イス使用者より)

四日市市障害福祉課より

福祉提案箱にご意見いただきました市総合会館2階障害者用トイレの手すりについてですが、当初、会館を建設した際、障害をお持ちの方の利便を図るため、障害者団体とも協議のうえ、数種の異なる身障者用トイレを設けています。その結果、一部で異なる手すりとなっております。

現在、ご指摘の2階を含む地下から5階及び8階にスライド式の一般手すり、6階にストマーの方に配慮したシャフトトイレ、7階にハネアゲ式手すりを設置しております。

なお、それぞれのトイレで修繕の際には、この間ご不自由をおかけしますが、各階、または市役所3階に設置しております障害者用トイレをご利用くださるようお願いいたします。

福祉提案箱は、市社協の入り口に常時、設置してあります。『福祉』について、みなさんが日ごろ感じていることなどをお気軽にお寄せください。

市社協 福祉提案箱 四日市市諏訪町2-2



社協だより

かけはし

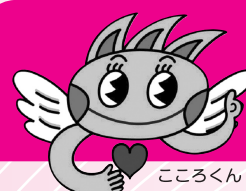
発行

社会福祉法人
四日市市社会福祉協議会

四日市市諏訪町2番2号
電話 059-354-8265
ファクス 059-354-6486

E-mail
y-syakyō@m5.cty-net.ne.jp
平成23年1月10日発行

第109号



平成22年度 四日市市社会福祉大会開催



式典の様子

「四日市市社会福祉大会」を11月9日(火)に四日市市文化会館第1ホールで開催しました。

第1部では、福祉功労者の顕彰を行い、市民のみなさんのさまざまな福祉向上への取り組みや、社会福祉施設・団体でのご活躍、またボランティア活動や共同募金運動などにご尽力いただいた個人及び団体、計40組の方々が表彰を受けられました。

第2部では、西川きよし夫人である西川ヘレンさんを講師に迎え、『大家族～支え愛、見守り愛、励まし愛～』をテーマにご講演をいただきました。



講師の西川ヘレンさん

当日は、社会福祉関係者をはじめ、大勢の方々が参加され、「地域で福祉活動に携わってみる人が多く、感激しました。私自身も頑張っていきたいと思いました」「講演では、介護のお話のとき涙でいっぱいになりました。人生の参考にしたいです」「講演を聴き、家族でお互い気持ちよく生きるヒントをもらいました」などの声をいただきました。

市社協では、今後も地域福祉の第一線で活躍されるみなさんとともに「福祉のまちづくり」を進めてまいります。

発達障害を知ってほしい!

福祉講座のご案内 障害者福祉センター

障害者自立生活支援センター かがやき

発達障害という言葉に耳にする機会も多くなりましたが、本人が障害を受容できなかったり、周囲の人からは「ちょっと変わった人」「空気を読めない人」という見方をされ、生活のしづらさを抱えている人もいます。発達障害について理解する人が増えることで、当事者が暮らしやすい地域づくりにつながればと考えています。

どなたでも参加できますので、多数お誘い合わせのうえでご来場ください。

日 時：平成23年2月19日(土) 13:30~15:30

場 所：四日市市総合会館7階 第一研修室

内 容：

講演「ライフステージにおける発達障害の理解を広めるために」

講師 浜松医科大学 望月 直人 特任助教

その他：入場無料

手話通訳、要約筆記、磁気誘導ループ、赤外線補聴システムあり。

問い合わせ先：

市社協 四日市市障害者福祉センター
電話354-8275 ファクス354-8426



第109号の おもな内容

- 四日市市母子福祉センター・四日市母子寡婦福祉会作品展報告 P2
- 地域包括支援センター案内 P3
- はじめてのボランティア説明会案内、成年後見制度講演会案内 ほか P4

ホームページを開設しています。<http://yokkaichi-shakyo.or.jp/home/>

母子福祉センター&四日市母子寡婦福祉会作品展を開催 ～仲間の輪が広がりました～

母子福祉センターでは、10月20日(水)・21日(木)、四日市市総合会館3階において、四日市母子寡婦福祉会と合同で作品展を開催しました。

母子家庭及び寡婦の趣味を通しての交流や仲間作り、文化活動、社会参加の場のひとつとして開催し、毎年、多くの方々に参加いただいています。

作品展に参加されることで活動に関心をもたれる人も多く、活動内容の問い合わせや、サークルへの入会希望がありました。今後も母子福祉センターでは、母子・寡婦福祉の理解促進のため、事業の充実に努めたいと考えています。

会話を通じて、新しい出会いが生まれました



切らずに作れる軽装帯で、着物が簡単に着れます。



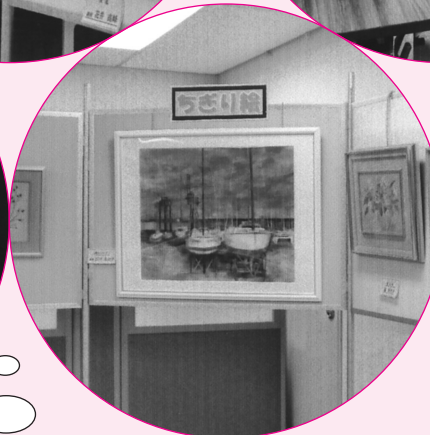
手作り体験でたくさんの方と交流ができました。



丹精込めた作品がずらりと並びました。



書道・手芸・編物・ちぎり絵・リフォーム・和裁の各種サークルがあります。



母子家庭のお母さんや寡婦の人でサークル活動に関心のある人は、母子福祉センターまでお問い合わせください。

問い合わせ先 市社協 四日市市母子福祉センター 電話:354-8277 ファクス:354-6486



こんにちは「地域包括支援センター」です!

地域包括支援センターでは、要支援・要介護認定手続きのお手伝い、要支援の人のケアプラン(介護予防ケアプラン)を作成しています。



要支援・要介護の認定手続きをしたい

最近、体が弱ってきたので、介護保険の認定手続きをしたいが、どこに相談に行けばいいのかわからない…
それに、体調が悪く、自分で手続きができるか不安です。

介護保険の認定手続き及び相談は、市役所、地区市民センター、各地域の在宅介護支援センター、地域包括支援センターで受け付けています。
体調がよくないなど、ご自分で申請に行けない場合は、在宅介護支援センターが中心となり、地域包括支援センターも連携してお手伝いします。



介護予防にとりくみたい

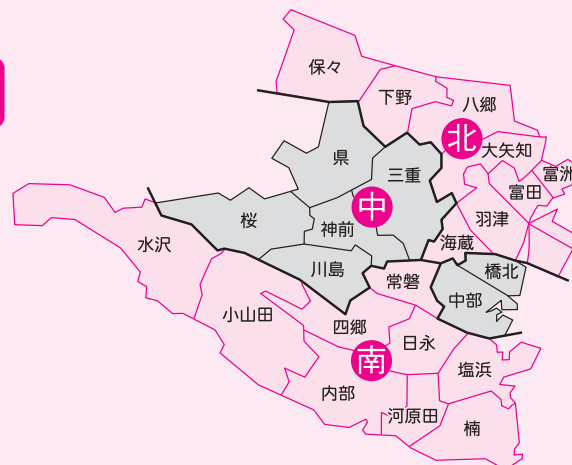
要支援2に認定されたけれど、今後、介護が必要な状態にならないか心配です。要介護状態にならないように予防したいけど、どうしたらいいのかわかりません。

地域包括支援センターでは、保健師などが介護予防のケアプランを作成します。
介護が必要な状態にならないことを目標に、利用者の意欲を尊重して、内容を検討し、一人ひとりにあった介護予防ケアプランを作成します。



介護予防についてのご相談は

地域包括支援センターでは、介護予防に関する事業や、高齢者の支援を各地域の在宅介護支援センターと連携しながら行っています。詳しくは、右図の各地域包括支援センターまでお気軽にご相談ください。



北 地域包括支援センター

電話: 365-6215
ファクス: 365-6216

中 地域包括支援センター

電話: 354-8346
ファクス: 354-8326

南 地域包括支援センター

電話: 328-2618
ファクス: 328-2980

※久保田一丁目・二丁目の担当は中地域包括支援センターとなります。